

環境研究・技術開発推進戦略専門委員会の設置について

1. 設置の趣旨

環境研究・環境技術開発は、これまで、直面する様々な環境問題の解決に向けその推進が図られてきたが、今日では、持続可能な社会の実現を目指す上で、環境と経済の好循環の実現にも科学技術の果たすべき役割が大きいとの認識が広がりつつあるなど、環境分野の科学技術を取りまく状況は大きく変化しつつある。

こうした中、科学技術基本計画（平成 13 年 3 月閣議決定）が平成 17 年度に最終年度を迎えることから、総合科学技術会議において計画の見直しの検討が進められており、年内を目途に案がとりまとめられる予定。この中で、「環境」含む重点推進 4 分野が次期計画でも引き続き重点推進分野とされる見込みであり、計画本体の取りまとめ後、引き続き分野別の推進戦略が検討され、年度内にも総合科学技術会議において決定される見込み。

また、これと平行して、環境基本計画（平成 12 年 12 月閣議決定）の見直しを検討を進めているが、この中で、環境研究及び環境技術開発の一層の重点的、戦略的な推進について位置付けを明確にする必要がある。

さらに、平成 14 年 4 月に中央環境審議会答申「環境研究・環境技術開発の推進方策について（第一次答申）」が取りまとめられたが、それ以降の進捗状況等についてフォローアップを行う必要がある。

こうした状況を踏まえ、今後の環境研究及び環境技術開発を重点的に推進するための戦略の在り方について、技術的専門的な見地から検討を行うための「環境研究・技術開発推進戦略専門委員会」を設置する。

2. メンバー構成案

委員については、部会長の指名により、学識経験者の方々をもって構成する予定。

3. スケジュール

平成 17 年 11 月以降、数回程度専門委員会を開催し、平成 18 年 1 月頃を目途に議論のとりまとめを行う。